

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】総合演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	宮本 佳範	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline) このゼミは、旅行会社の視点に立って、総合演習Ⅰにつづいて旅行企画を行います。旅行企画を行うにあたっては、ターゲット設定やターゲット特性の把握、ポジショニングの分析など、一般的な商品企画のプロセス、視点などを学びます。そして、旅行企画を競う学生を対象としたコンテストへの応募を目指します。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	グループワーク中心で行います。ただし、学外の団体等と連携した活動を行う場合、先方の意向に合わせて柔軟に対応します。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	今後のやり方等について説明する。	☐
第2回	進捗状況の発表（前半）	前期末～夏休み中の作業の進捗状況を報告する。	☐
第3回	進捗状況の発表（後半）	前期末～夏休み中の作業の進捗状況を報告する。	☐
第4回	企画の全体像を明確化する(1)	漠然としたアイデアを形にしていく作業を行う。	☐
第5回	企画の全体像を明確化する(2)	漠然としたアイデアを形にしていく作業を行う。	☐
第6回	企画の完成	一端、企画を完成させる。	☐
第7回	ゼミ内発表(1)	ゼミ内で発表を行い、学生同士で改善点を出し合う。	☐
第8回	ゼミ内発表(2)	ゼミ内で発表を行い、学生同士で改善点を出し合う。	☐
第9回	修正作業(1)	最終的な修正作業を行う。	☐
第10回	修正作業(2)	最終的な修正作業を行う。	☐
第11回	ふりかえりと今後の説明	企画作業を振り返るとともに、これからやってもらうことの説明を行う。	☐
第12回	ゼミ発表会準備(1)	ゼミ発表会に向けて、話し合った内容をまとめる。	☐
第13回	ゼミ発表会準備(2)	ゼミ発表会に向けて、話し合った内容をまとめる。	☐
第14回	ゼミ発表会	ゼミ発表会で発表する。	☐
第15回	自己評価	自分のこれまでの取り組みなどを振り返り、自己評価を行う。	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
日常的に観光やまちづくりに関するニュース等をチェックして、最新の動向を知る。授業の前に情報収集およびアイデア整理を行い(2時間程度)、授業後はその日の議論を踏まえて企画内容修正等を行う（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
行った作業に対して、その都度コメントする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	講義等で学んだ知識等を企画に活かすことができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	自らアイデアを考え、他者に伝えることができる。

主体性	◆ 2019全学共通DP3	主体的に自分の役割を果たすことができる。
-----	---------------	----------------------

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		